

第5回

古川流域の 総合的な治水対策協議会

説明資料

令和元年12月24日

これまでの取り組み（協議会等の開催状況）

月日	協議会等	目的	内容
2018/8/17	第1回 協議会	・ 協議会の設立	・ 協議会の設立 ・ 検討項目と役割を確認
2018/10/11	合同現地調査	・ 現状把握	・ 現地状況の情報共有 ・ 現時点での緊急的な対応内容の確認
2018/11/20	第2回 協議会	・ 取組状況の共有	・ 基礎データの収集 ・ 浸水要因の想定
2018/11/22	大住学区振興会 主催「豪雨災害 への対応」	・ 取組状況の共有	・ 作業部会が参加 ・ 治水対策協議会の設立報告 ・ 現時点での取組状況を報告
2019/3/26	第3回 協議会	・ 治水対策のあり方	・ 治水対策の目標 ・ 治水対策案の一次選定
2019/8/2	第4回 協議会	・ 複合案の検討	・ 複合案の検討
2019/11/23	仁井田地区 「豪雨災害への 対応」	・ 取組状況の共有	・ 現時点での取組状況を報告

【浸水被害の要因分析】

- | | |
|----------------|---------------|
| ①雄物川水位の影響（外水位） | ②猿田川水位の影響（背水） |
| ③雨水管の排水先の水位の影響 | ④古川の流下能力不足 |



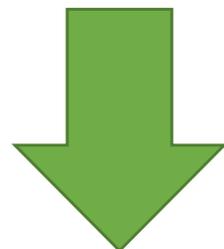
【被害軽減目標】

- ・平成29年7月豪雨と同規模の洪水に対し、「床上浸水被害の解消」を目標とした。



【治水対策の選定】

- ・古川と猿田川合流点に樋門 + 排水機場 + 排水機場(導水路)
- ・湍中町ポンプ…仁井田湍中町地区に排水ポンプを設置し、床上浸水被害の解消を図る。

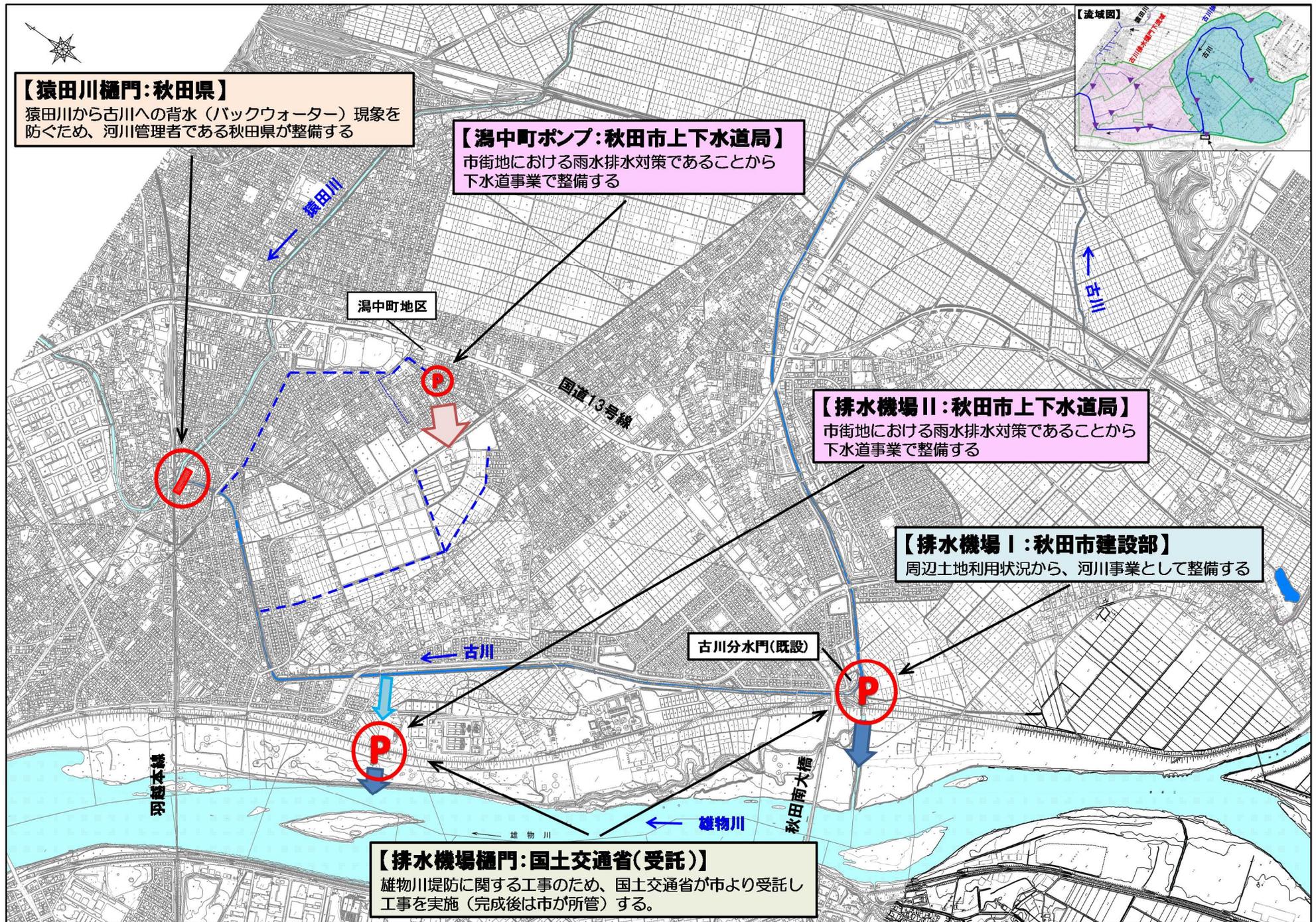




【第5回協議会での確認事項】

- 治水対策を基に、各機関の役割分担(案)や整備スケジュール(案)の確認
- 市が設置した3箇所の危機管理型水位計について、危険水位等を設定

各機関の役割分担 (案)



施設ごとの整備目的を踏まえて、役割分担をしている。

整備スケジュール（案）

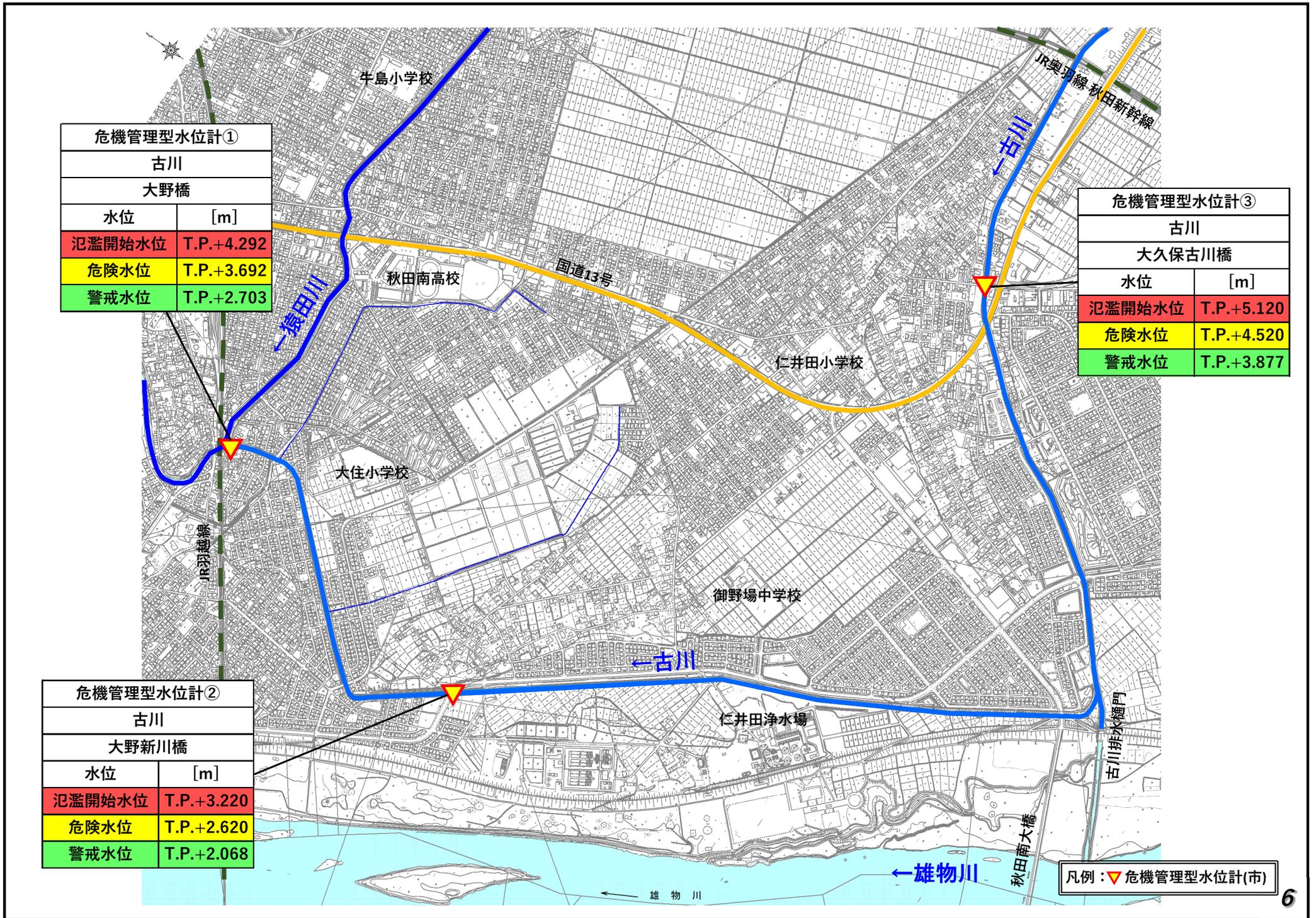
整備スケジュールについては、令和7年度の事業完了として設定した。

整備項目	R2				R3				R4				R5				R6				R7			
	~6	~9	~12	~3	~6	~9	~12	~3	~6	~9	~12	~3	~6	~9	~12	~3	~6	~9	~12	~3	~6	~9	~12	~3
排水機場Ⅰ	調査・設計等												樋門工事（市〔建設〕から受託）				排水機場工事							
猿田川樋門	調査・設計等												工事											
排水機場Ⅱ	調査・設計等												樋門工事（市〔下水〕から受託）				排水機場工事							
潟中町ポンプ																	調査・設計				工事			

※調査、設計、工事の期間は、類似した工事を参考にしている

凡例 ■：秋田市建設部 ■：秋田市上下水道局 ■：秋田県 ■：国土交通省

ソフト対策（危機管理型水位計の位置）



危機管理型水位計①	
古川	
大野橋	
水位	[m]
氾濫開始水位	T.P.+4.292
危険水位	T.P.+3.692
警戒水位	T.P.+2.703

危機管理型水位計③	
古川	
大久保古川橋	
水位	[m]
氾濫開始水位	T.P.+5.120
危険水位	T.P.+4.520
警戒水位	T.P.+3.877

危機管理型水位計②	
古川	
大野新川橋	
水位	[m]
氾濫開始水位	T.P.+3.220
危険水位	T.P.+2.620
警戒水位	T.P.+2.068

凡例：▼危機管理型水位計(市)

ソフト対策（危機管理型水位計の水位設定）

古川に設置済みの危機管理型水位計の運用にあたり、各箇所における氾濫開始水位、危険水位、警戒水位を設定した。現在、暫定運用中である。

水位計箇所	大野橋	大野新川橋	大久保古川橋
横断面図	<p>河川横断面図 (BC.1) 橋梁より上流5m</p>	<p>河川横断面図 (No.74) 橋梁より上流80m</p>	<p>河川横断面図 (No.260) 橋梁より上流60m</p>
氾濫開始水位	T.P.+4.292m	T.P.+3.220m	T.P.+5.120m
危険水位	T.P.+3.692m	T.P.+2.620m	T.P.+4.520m
警戒水位	T.P.+2.703m	T.P.+2.068m	T.P.+3.877m

※水位設定について（いずれも標高を示す）

- ・ 氾濫開始水位：橋梁より上下流100m間で最も低い護岸天端の高さ
- ・ 危険水位：氾濫開始水位の高さより60cm低い水位の高さ
- ・ 警戒水位：危険水位時の河川流量の6割の流量が流れた時の水位の高さ

【公開データ】

- 水位計位置
- 水位データ
- 過去データ（180日）

トップページ

現場名

[①大野橋](#)

[②大野新川橋](#)

[③大久保古川橋](#)

⊕ 秋田市建設部道路建設課

[お問い合わせ先](#)



写真.1 水位計設置状況

[現場一覧へ戻る](#)

①大野橋

[配置図](#)

最新値

計測地点

- [①大野橋](#)

配置図



[現場一覧へ戻る](#)

①大野橋

[配置図](#)

最新値

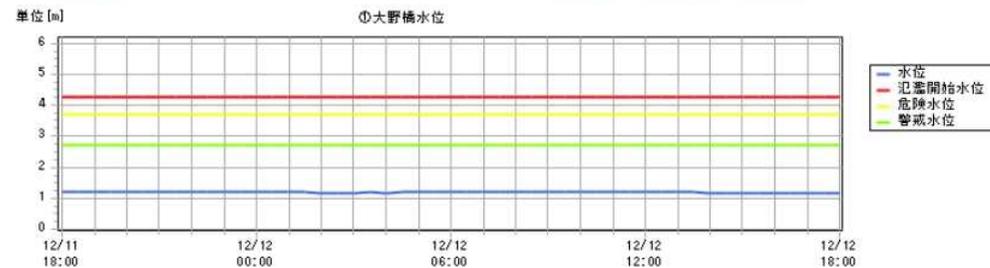
計測地点

- [①大野橋](#)

①大野橋

表示期間
1日 1週間 30日 90日 180日

前期間 後期間 1ページ 2ページ 3ページ 4ページ



QRコード



※QRコード

携帯電話やスマートフォンのアプリで左にあるQRコードを読み取ることで
トップページのURLが表示され、トップページへ移動することができる。
QRコードが読み取れない方は、下のURLを入力する。

トップページURL <http://akitacity-wl.sakura.ne.jp/furukawasui/>

【検討・確認事項】

- ①各機関が担当する施設の整備規模を含めた詳細調査・検討および結果の確認
- ②排水機場と樋門の運用方法
- ③ソフト対策
 - ・危機管理型水位計の活用・周知要領
 - ・内水氾濫ハザードマップ作成の検討



【作業部会・協議会の今後の進め方】

- ・作業部会：各機関での調査・検討を踏まえ、引き続き、実施状況の確認や運用方法等の検討を行う。
対策等について、よりわかりやすい資料を作成し、地域への周知を行う。
- ・協議会：上記の検討・確認事項について、随時、市民への情報提供を行うとともに、必要に応じて開催する。